公報 松の山
第8号
昭和35年11月10日
松之山町役場

清い票つもって よい国よい政治

米つくり、腕くらべ
五百キロ以上 十六名
特異な気象対策を反省

昭和三十五年度水稲増収穫米進会の表彰式は、来る廿三日松之山小学校で行われるが、これに先立って次のように成績が発表された。

昨年度の四石以上十名、三石五斗以上四一名に比べその成績は著しく下廻り全般的な不作を反映している。尚出品点数は三五点であった。

・五〇〇㎏以上の成績

地蔵田	中川 徹市	五九七㎏（三石九八〇）
松之山	樋口 稔三	五九四㎏（三石九六〇）
藤廻	本山 太郎雄	五九一㎏（三石九四〇）
下鶴巻	鈴木 武信	五八五㎏（三石九〇〇）
黄根	郡山 藤一郎	五七七㎏（三石八四六）
横川	紅山 義幸	五七七㎏（三石八四六）
上の山	眼上 勝治	五七五㎏（三石八三三）
横川	小野塚 進一郎	五七四㎏（三石八三八）
光岡	小野塚 肇	五六七㎏（三石七八〇）
四時	村山 輝一	五五六㎏（三石七〇七）
妻口	樋口 正雄	五四九㎏（三石六六〇）
天水越	佐藤 英一	五四九㎏（三石六六〇）
松之山	村山 衛栄	五四三㎏（三石六二〇）
横川	樋口 吾郎	五二一㎏（三石四七三）
妻口	樋口 虎次	五二四㎏（三石四九三）
妻口	樋口 藤夫	五二〇㎏（三石四六七）

天水田の節水方法が課題

審査を終って樋口普及員は次のように語っている。"本年は特異な気象であったように、七月始め迄は低温日照不足で軟弱徒長となっていた所へ梅雨明けから猛暑となり、過度日照差が加わり、その間に玄米はやせてモミ皮の厚い米となったと考える。

この結果から次の事を反省しておく必要がある。

①苗代が悪かった、早植えの観念がややもすれば疎植を作ることを忘れ、葉枯れ、ぶんけつ遅れ不揃いであった。

②チッソ肥が過剰であった。早期は穂肥に逃げ後にチッソ過ぎとなり葉イモチ病をつくった。

③根の伸びが充分でなかった。根腐れが多い。耕土が浅い。養水じゅく。

④穂肥をさけること。

⑤堆肥が過当でなかった。根圧が弱い。反面極端に落水もおこって充実の悪いモミを作った。

天水田という特殊な土地で、節水方法をどうするか、研究してゆきたい。

盛大に農産物品評会
米の多収穫表彰式も

第三回の農産物品評会を町内農協及び農業改良普及所の共催で行うことになりました。各農家の出品と御協力をお願いします。

昨年は非常に盛大でした。

①期日十一月廿二、廿三日

②会場 松之山高校分校

③出品物の種類に就ては制限はありませんから振って出品して下さい。（麻糸は農業組合長を通じ送付します）

④農産物は各種類毎に一～三点まで

⑤出品物の取扱も行います

尚農産物品評会は農業の出来栄えを中心に結合された。浦田中学校の屋内体育場は来年度新築される予定である。

廿三日には会場で米の多収穫表彰式も行うことになっています。

浦田中学の屋体は来年に…
町教育委員会

十一月五日町教育委員会が開催され、農業の出来栄え、地方固有の歴史や、浦田中学校屋内体育場の新築問題などが中心に結合された。浦田中学校の屋内体育場は来年度新築される予定である。

町の会計検査
昭和廿四年度決算など

十月廿日 監査委員沢正二、村山一二、立会議員石塚着十郎、久保田良治さんの出席によって町の会計監査が行われた。即ち

①一般会計六三四三万円

②国民健康保険会計二二三万円

③簡易水道会計二二三万円

④ブルトーザ会計三〇万円

（以上は何れも昭和廿四年度会計）

⑤昭和廿五年度会計九月末日現在

これらの内容については次号でおしらせします。

浦田農産物品評会
人気呼んだ

モデル結婚式

編纂の浦田農産物品評会は十一月六日～八日の三日間浦田小学校で開催されにぎわった。八日には農村クラブ新婚教室会、公営モデル結婚式などがあって人気をよんだ。

婦人会で結婚簡素化へ

十一月八日浦田小学校で公営モデル結婚式が行われ盛会であった。浦田地区では今後婦人会が中心となって結婚の簡素化を呼びかけて行くことになった。

土地改良十年計画
農道、客土、水路などを対象
受益面積一ヘクタール以上

こんど国では農業生産に必要な土地改良事業について、来年から向う十年間の計画を立て、之に基づいて各農耕期事業などを推進することになった。

各農家の希望を、農業組合長さんを通じてとりまとめています。充分御研究の上希望をおしらせください。

すなわち、対象となる事業の内容は次のようになっているが、受益面積（一ヘクタール（一町歩）以上が条件となっています。

①農道（幅員三メートル以上、石巻線に三百㍍以上）

②排水路

③あんきょ排水

④田畑

⑤農道（延長二〇〇㍍以上、幅二～四㍍）

⑥客土（水路の殺り入れ口）

⑦牛舎

⑧堆肥場

⑨揚水

⑩井戸

⑪ポンプ

⑫灌漑（延長三〇〇㍍以上）

ことしの夢
相反する二つのよく望

節水と暗きょ排水

土壌改良はどうであったか、宿命的な天水田は排水が不可能にし、畑作式水田は、通田を余儀なくしているが、こうした農元水路の乏しい不良田は平常では不効物積を蓄積し、高温年次には過度の陸化分解に成り、前述の如く根ぐされ、ハ過剰な新長し、肥料分の過多を促し、穂首イモチ病の要因を招き、倒伏を誘発することになるのである。

相反する二つのよく望

新害虫の防除は完全であったか、近年防除器具、防除薬剤も発達されつつあり、植栽着の新害虫防除の向上はめざましいものであるが、農業に対する過大な信頼と、経済的面から来るなまはんかクスリを使いたくないという相反する二つの事から、適正な防除に欠けている点があるように思われる。

なお、通田の乾田化、節水数、暗渠、明渠排水地設の要望は、特に強く望まれるのである。

相反する二つのよく望

ある。近代農業は耐新種の新品種、多肥、若苗の田植えに走り、ならば使いにくないという心理は過剰防除を矢しているのである。したがって、新害虫防除に於ける薬剤の使用は最後的手段である事を心して、稲作全期間を通じ、総合的耕種的防除に努めなければならない。

その他、農産物、水田除草、水害、冷害、減収の諸問題は多いと思われるが、前述の諸点から

イ、種苗と田植時期

ロ、肥料分の過剰、蓄積

ハ、防除器具の改良

ニ、水田、通田の問題

ホ、防害虫防除の問題

以上のように、減収の原因が挙げられるのではなかろうか、こうした事を参考に、今年の稲作を充分に検討し、来る年にそなえたいものである。

（農業改良普及員）

飯田義郎

大重六才一千匹
ねずみくじ

十一月十日から

十一月十日から十二月十日迄の一ヶ月間、県下一斉にねずみ駆除運動が行われます。ねずみの害については皆様方が充分体験済みのことでしょう。松之山町には大ザッパな推定ですが家畜二万五千匹、野鼠六万一千匹が棲息しているといわれます。被害の総額は金額にして一千四百万円に及ぶボウ大なものです。

今回のねずみ退治の運動にはテレビの当るねずみくじも続行され、期間中会場と支所でねずみ一匹とくじ一枚を引換えますから、ねずみを捕えてお持ち下さい。尚詳細は部落の班長さんにお尋ね下さい。

ねずみ退治で明るい生活

十一月二十日は投票日です。

出稼者は必らず不在投票して下さい

参議院議員せんきょ、国民しんさ
投票総数 五千（概数）
同月夜八時まから開始

十一月廿日は選挙の日、町内十一の投票所で参議院議員の選挙と長期裁判官の国民審査が行われるが、開票は翌日午後八時三十分から町役場で行われる。

結果は議員の方が午後十一時頃に、最高裁の方は翌日午前三時頃に判明する予定である。

開票状況の参観は、どなたでも自由にできます。

百姓にも休みがほしい

数を増す農休日のある部落

だが…揃わない足なみ

百姓にも休日がほしい、という声が強くなっているが、それが地々実行されない。"昔はもっと辛かった。それでも休日なんかありはしなかった。"休む暇があったらもっと働け"など色々の声におさえられているようだ。"人よりも間に合わせたい。"無理をしても人より仕事を進めたい。という気持ちってないわけではない。それでも近頃は町の三分の一程の部落では農休日を作った。"今日は農休日だ"とホッとしている。農休日にせっせと農仕事をしている人、会合や行事に参加している人、政府や役場でさめたんじゃないからと、ゆうゆう山へ出掛ける人、いろいろである。"自分の仕事は自分でやればいいのだ。何も農休日などと決めなくたって休みたければ勝手に休めばいい。"と思っている人もあるようだが、農休日は矢張り設けた方がいい。その農休日に何をしたらいいか、それはそれぞれの処で相談したがいい。会合や行事に頼れている人達もいる。農休日には何よりも笑顔一人一人が全く自分の思い通りに休日として過ごすまった。家族の間でも、近所の人でもお互に干渉し合わないことが大切なのではなかろうか。

ところで、町の中では農休日はどんなふうに行われているでしょうか。各部落にお聞きしていただいた所を纏めました。次のようになりました。

農休日があるところ

・あるところ

湯山、上川手、大荒戸、松之山、東川、下鷹巣池、新山、堀野、光間、水梨、小谷

ないところ

・ないところ

犀口、東山、上鷹巣池、天水越、北鷹巣、鍋田

・主として毎月同じ日にしているところ

松之山、上川手、湯山、水梨、光間、堀野、新山

農休日の決め方

・主として祭日（休日）にしている所

下池、東川

・主として毎月ちがった日にしているところ

大荒戸

・（一ヶ月の回数）

一回　光間、水梨、東川

二回　上川手、下鷹巣池、堀野、大荒戸、湯山、松之山

三回以上はなし

農休日がきちんと守られている所はないようです

どんな具合に行われているでしょうか

・若い嫁さんたちはたんのしんでいる

・農休日は本当にいい、若さだのしんでいる

・会合をやり話したり相談して色々研究や修養に役立てている

・野外運動をたのしみにしている

・農休日をたのしみにして仕事にはげみ、一日ゆっくり金勘定って休養し、次の仕事にそなえている

・部落の中では仕々せろわない、山仕事をする人がいる。

希望としては

・松之山町全体が同じ日に農休日をとるようにしてもらいたい

・部落中揃って農休日を守ってもらいたい

・もっと農休日に会合や行事をして有意義にすごしたい。唯休むだけでは無意味だ

・種々の会合を繰りやらないでゆっくり休養したい

農休日のないところでのこえ

・私の部落には農休日はないが会社の七割の婦人が集って話し合った所九割九分の人は農休日をやってもらいたいという意見だった。農休日はそんなにいらないという人は一人しかいなかった。是非農休日をつくってもらいたい

・中年以上の人は祭日農休でもガマンしているが、若い嫁さんは農休日を望んでいる

・毎年、婦人会の中に私共の部落でも農休日を作りたいという話がでている

以上の通りですが、今後更に農休日について研究していきたいと思います。

・毎日忙しくはいている。毎日忙しくはいているのだから、故を休めるためにも一ヶ月に一日位の休みはほしい。

・月一回は是非ほしい。農休日は修養の日にしたい

成人式　責任ある行動を期待

今年は満二〇才になった者は自計二〇九人です。その中この町にいる人は九五人（男四一人、女五四人）です。成人式は一月廿一日に行い、町長、商農長、教育委員長、警察署長、高柳中校長、会長さん方のお話があり、その後、記念写真をとり、記念品を贈呈し、新潟日報社の中沢編集局長氏の"責任の自覚"という題で講演がありました。

今年は、婦人会の中に私共の部落でも農休日を作りたいという話がでている。

以上の通りですが、今後更に農休日について研究していきたいと思います。

新しい本が入りました

私も寒くなり読書の秋となりました。新着図書を紹介致します。

大雑把な話・子の胸に・人生の春・生きんとするもの・川のほとり・父と子・永海庄一郎伝・鈴木大拙先生の事・三宝会及郎伝・生きんとする道・一無名作家の人生経験・ドストエフスキー小論・生存理由の探求・若い女性の生きる道・文学による成長と前途・仏子武郎と貴治生涯・人間伝説・初一念記・ロジェマルタンジュナール著・ポー教の人々・北社夫著・とくとるマンボウ航海記・夜と霧の隅で・五味川純平著・自由との契約・柴田錬三郎著・四々しい奴・E・ベル著・哲学や高地なし・宮城谷昌光著・牡丹・山本周五郎傑作・日本残酷物語・長野県青年団史編集・下伊那郡青年運動史

——今回はこれだけです。御愛読下さい。——

場記

家屋評価員のメモ

"ごめん下さい、役場から来たのですが家屋の改築した部分を見せて下さい。"けん少し付け足ししたばっかんぶんに調べたらあかいて、又税金でも取ろうと思ってな"。俺も税金なんかなるべく取りたくないのだが町の為だし、役目となれば仕方がないのです。まあ見せてください。"それもそうだ。まあ見て下さい。"家屋評価員に行くと殆どの家でこんなことがくり返されたまに。御苦労さんです。

どうぞ見てください。などと云われると、そんな時には此方がニヤニヤしてしまう。

× × ×

何年、何十年と不自由を忍んで新築し、やっと家を直せばすぐ税金の対象にと新築するのである。面白くないのも無理からぬような気がする。建いて祝宴の中から便所の中迄見せ付けられ新築はできない。便利の材料まで調べられ、見られる方もイヤだろうが見る方も楽ではない。

子供に手続を説明し、今後の社会人としての"責任ある言動と注意"を新期待しましょう。

× × ×

又ある所では二階へ上ってはならない等と云われた事もあった。無理して上げてもらうのだがそんな所に限って古く出来た部屋があったりする。しかし、おやじさんは性ッ。材料が悪いの此、"此処が悪い。金がなくて内部の造作は到底できない。"と断る。どれもこれも税金の為に税金相つくりたした不信感の現れである。

既益のない業者、まして本町のような行政管地時代はその機能もはげしく、特して行く行けて嬉一パイのこの頃の実状である。

寄生虫を予防しましょう

腹の中で一日に三〇万

十人中七人までがギセイ虫に…

寄生虫には蛔虫、十二指腸虫、鞭虫、条虫等色々な虫がいます。百人中六七十人までが、この虫を持っています。そして一日に三〇万個もの卵を腹の中で産んでいます。それが田畑にまかれて野菜についたり、瓜や飛び散り、手や指から皆さんの口にはいって行きます。そして成内の栄養分や大切な血を吸って大きくなり色々な病気を起します。蛔虫の卵は一番多いといわれています。蛔虫の予防法を受けたり、駆虫薬を服用したりしてこの虫の害を防ぐため、常に注意したいものです。

原水爆禁止運動

近く報告会を

七月廿二日には盛大な平和行進が行われましたが、その後婦人会、青年団のお出張で合計二万九百五十四の署名が皆さんからよせられました。大変有難うございました。それで東京で行われた原水爆禁止世界大会には山崎石松副会長と冠口の松代の大気象一郎氏と松之山中学の大金先生の三人が代表として出席されました。

今年中にその報告会を行わせて頂く予定です。

（原水禁署名より）

五人以下の事業所も失業保険を

失業保険法が昭和廿二年にできてからその趣旨も普及され、未加入の事業所も数少くなくなってきましたが、小規模の事業所では未だ加入していない所があります。

五人未満の事業所でも加入できます。浄化槽の社会保障を充実して、働らく人い事場にして下さい。

申込み先は最寄保公、安藤の事業所、所所へ御連絡ください。